

ピグマリウス誕生50周年記念

久保陽子 ヴァイオリン・リサイタル
ベートーヴェンと
クライスラー
大石啓 *pf*

ベートーヴェン

L. v. Beethoven

ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ヘ長調 作品24「春」

ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ハ短調 作品30-2

クライスラー

F. Kreisler

ヴァイオリンソナタト短調「悪魔のトリル」

(Tartini / Kreisler)

ジプシーの女

パガニーニの主題による狂詩曲 作品43 から

第18変奏

(Rachmaninoff / Kreisler)

テンポ・ディ・メヌエット

2026年2月20日[金]

19:00開演(18:30開場)

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社新館2階

全席自由 一般5000円／学生2500円

ご予約・お問合せ

オフィシャルシュ TEL.03-3565-6771

文京楽器 TEL.03-5803-6969

チケット取扱い

朝日ホールチケットセンター TEL.03-3267-9990

チケットぴあ <https://t.pia.jp>

イープラス <https://eplus.jp>

主催：株式会社文京楽器

Kubo Yoko
Violin Recital

ヴァイオリニスト・久保陽子

チャレンジャー。久保陽子さんの演奏に触れながら、この言葉が鮮明に浮んでくる。早くからのコンクール歴、第一線の演奏家としての長い軌跡の情報が連れてくる「円熟」「境地」「枯れた」「瑞々しい(裏に隠された「…にしては」)」などの常套句をそれは吹き飛ばす。蓄積に支えられた演奏は間違いなくそこにある。考え抜かれて更新される楽曲の解釈が、私たちを発見へと誘う。しかし年月や挑戦は、大仰さなど素知らぬ顔の、「今ここ」での音楽そのものとなる。私たちは、人の喜びや悲しみをより深く知り、そして元気をもらう。ベートーヴェンが、クライスラーが、久保さんの弓の下、今度はどんな表情で現れ、出会うだろうか。

友利 修 (音楽学／桐朋学園大学特任教授)



久保陽子 Yoko Kubo ヴァイオリン

3歳より父の手ほどきを受け、その後、折田泉、村山信吉、J.イスナールおよび斎藤秀雄らに師事。1962年桐朋女子高等学校音楽科卒業、同年チャイコフスキー国際コンクール第3位入賞。1963年よりフランス政府給費留学生としてパリに留学しR.ベネデッティ、J.カルヴェに師事。1966年マルセイユ音楽院ディプロマコースを卒業、名誉市民メダルを授与される。1964年パガニーニ国際コンクール、1965年ロン＝ティボー国際コンクールにて第2位。1967年からJ.シゲティに師事。その後クルチ国際コンクール第1位。ソリストとして演奏活動する他、弘中孝と共に桐五重奏団を主宰する他、久保陽子トリオ、ジャパン・ストリング・クワルテットなど室内楽奏者としても活躍。2011年3月まで東京音楽大学教授として後進の指導にあたる。CDリリース多数、いずれも高い評価を得ている。



大石 啓 Kei Ohishi ピアノ

R.ゼルキンの弾くベートーヴェンに感銘を受け、ピアノの道に進む。武蔵野音楽大学卒業、桐朋学園大学院大学修了。その後渡欧、プラハ音楽院にて研鑽を積む。ピアノを大谷三千雄、A.ウェーバー・ジンケ、岩崎淑、M.レゼク、深沢亮子、津田真理諸氏に師事。第4回大阪国際音楽コンクール第2位、第26回ヴァルセリア国際コンクール(伊)ディプロマ賞他を受賞。現在ソロ、室内楽奏者として国内外で活躍、岩崎洸、M.ソナイトネル、久保陽子ら著名な演奏家と多く共演している。ゼルキン生誕120年記念日にベートーヴェン三大ソナタ集のCDをリリース、各方面より好評を得る。作曲家の自筆譜、初版譜、当時の習慣を研究し、ベートーヴェン時代のコンサート・スタイルを再現した「リサイタル・シリーズ」主宰。日本音楽舞踊会議(CMDJ)会員。

久保陽子ヴァイオリン・リサイタル ベートーヴェンとクライスラー

2026年2月20日[金] 19:00開演(18:30開場)

全自由席 一般5000円/学生2500円

ご予約・お問合せ

オフィシャルシュ tel.03-3565-6771 www.officearches.com

文京楽器 tel.03-5803-6969 www.bunkyo-gakki.com

チケット取扱い

朝日ホールチケットセンター tel.03-3267-9990

チケットぴあ <https://t.pia.jp> Pコード 304590

イープラス <https://eplus.jp>



t.pia.jp



eplus.jp

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社新館2階

○都営大江戸線「築地市場駅」A2出口すぐ

○東京メトロ日比谷線「築地駅」1、2番出口より徒歩約8分

○東京メトロ日比谷線/都営浅草線「東銀座駅」6番出口より徒歩約8分

○JR山手線・東京メトロ銀座線「新橋駅」より徒歩約15分

主催：株式会社文京楽器

——ピグマリウス誕生50周年——

クレモナの名器に学び、 感性を揺さぶる楽器を創造する。

ピグマリウスは1976年、日本の弦楽器ブランドとして誕生しました。至高の名器ストラディヴァリウスに学び、「一般の愛好家や未来を担う子どもたちにも良質な楽器を届けたい」という想いのもと、ヴァイオリン製作をスタートしました。

2026年4月、ピグマリウスはブランド設立50周年を迎えます。

日本発・世界の弦楽器ブランドを目指し、半世紀にわたり培ってきた経験と技術をさらに磨き上げ、これからもすべての演奏家に喜ばれる楽器づくりに挑み続けます。

すべてはプレイヤーの喜びのために。



ピグマリウスの名はギリシャ神話の彫刻家の寓話「ピグマリオン王」に由来します。王がみずから彫刻した理想の女性像に恋焦がれ、神の慈悲によって命を得てふたりが結ばれるという、ロマンティックなお話です。

https://archet.co.jp/pygmalius_50th_anniversary/

